

お話タイム（読み聞かせ）がスタートしました。



図書ボランティアの皆様のご協力を得て、今年度のお話タイム（本の読み聞かせ）がスタートしました。1年生にとって、小学校では初めての読み聞かせの時間です。



各クラスとも机を下げて、床に座ったりリラックスした状態でお話を聞きました。学級の先生たちも子どもと一緒に座り、しばしの間、物語の世界を楽しみました。



3年生の教室では、様々な食べ物のキャラクターがしりとりにするお話に、子どもたちは楽しそうに反応しながら、食い入るようにお話を聞いてきました。



絵本や物語など、読んでいただいた本は、いずれもボランティアの皆様のごセレクトによるものです。中には、県立図書館の蔵書を準備して下さった方もいました。



5年生の教室では、芥川龍之介の「蜘蛛の糸」を朗読していただきました。主人公カンダタの人としての弱さや悲しさに、子どもたちは引き込まれていました。



今年度も、朝の活動の時間を利用した「お話タイム」を複数回実施する予定です。子どもたちには、たくさんの物語に触れることで本の楽しさを知ってほしいと思います。